

## 無料法律相談会の お知らせ

弁護士による無料の法律相談会を定期的に実施しています。ご相談は事前予約制です。医療福祉問題に限らず、ご相談が可能です。ぜひ多くの方にこの機会をご利用いただければと思います。

ご相談お待ちしております。

| 日程       | 時間   | 担当者        |
|----------|------|------------|
| 1月13日(金) | 13時~ | けやき総合法律事務所 |
| 2月10日(金) | 13時~ | けやき総合法律事務所 |

※相談終了時間は相談希望者の人数等によって異なります。

- ◆会場…熊谷生協病院
- ◆予約…熊谷生協病院 医療福祉相談室
- ◆電話…048-524-3841 (松本・佐藤)

## 外来の待合モニターが新しくなりました。


「訪問診療」や「病児保育」など病院の特徴を紹介しています。その他にも天気予報やニュースが流れるようになりました。「季節の健康と予防情報」では暮らしに役立つ情報を発信しています。

「頭の体操 四字熟語クイズ」や「健康〇×クイズ」といった楽しいクイズもありますので、待ち時間に挑戦してみてください。これから皆様にお伝えしたい情報をどんどん載せていく予定です。ご受診の際は是非ご覧ください。

**季節の健康と予防情報** Message Media Network

**適量のお酒とは**

適量のお酒とは個人差がありますが、1日2合までが目安。ゆっくりと食べながら飲みましょう。また、週に2日はお酒を休む日をつくりましょう。



**頭の体操 四字熟語クイズ**

□に漢字を入れて四字熟語を完成させよう。

四 □ 楚 □

## 1月 外来診療のご案内 電話(総合案内) 048-524-3841

| 受付時間 | 月   | 火                    | 水                        | 木             | 金                    | 土                              |  |
|------|---|----------------------|--------------------------|---------------|----------------------|--------------------------------|--|
| 内科   | 午前(8:15~11:30)                              | 宮岡<br>須田             | 鶯塚<br>杵淵<br>田中           | 鶯塚<br>遠井      | 宮岡<br>鶯塚<br>岡本<br>渡邊 | 古市<br>田中<br>金子<br>大館<br>(第1・3) | 土佐<br>大館<br>(第1・3)<br>草野<br>(第2・4)<br>新井<br>(てんかん外来<br>(第4)) |
|      | 午後(14:00~16:00)<br>※第2・3水曜日は<br>14:00~15:00 | 須田                   | 休診                       | 休診            | 休診                   | 休診                             |  |
| 専門外来 | 午後(14:00~16:00)                             | 鶯塚<br>(頭痛・めまい<br>外来) | 鶯塚<br>(もの忘れ・<br>小刻み歩行外来) | 岡本<br>(糖尿病外来) |                      |                                |  |
| 小児科  | 午前(8:15~11:00)<br>※第1・3土曜日は<br>9:00~診療開始    | 小堀                   | 新井                       | 遠井            | 荒熊                   | 小堀                             | 松本<br>(第1・3)<br>吉本<br>(第2・4)                                 |
|      | 午後(13:30~16:00)                             | 休診                   | 休診                       | 休診            | 休診                   | 休診                             |  |
| 胃カメラ | 午前  |                      | ○                        | ○             | ○                    |                                |  |

※担当医師は都合により変更することがあります。ご了承下さい。

### ●休診日/日曜日・祝祭日・土曜日午後

当院は予約優先となっております。予約なしの受診を希望される方は、来院前にご連絡下さるようお願い申し上げます。

訪問診療は随時行っております。詳しくは病院までお問い合わせください。

発熱や力ぜ症状等のある患者様は、感染対策のため一般外来と時間・場所を分けて診療していますので、必ず事前に電話でご連絡頂きますようお願いいたします。

# ほほえみ 1月号

<http://www.kumagaya-hospital.coop/>

**病院理念** 県北地域に安心と協同の創造を

いついかなる時も利用者の権利を尊重し、そのニーズにふさわしいサービスを、保健・医療・福祉の事業を通して、誠実に提供します。

医療生協さいたま 熊谷生協病院

診察・訪問診療・健診・デイケアのことは、お気軽にご相談ください。

048-524-3841

医療生協さいたま 熊谷生協ケアセンター

介護のことは、お気軽にご相談ください。

048-524-0030

発行 熊谷生協病院広報委員会

住所 〒360-0012 埼玉県熊谷市上之3854



医療生協さいたま



熊谷生協病院 院長  
小堀 勝充

新型コロナウイルスに翻弄されて丸3年が経ちました。世界では多くの人たちが命を奪われ、新型コロナウイルスは次々と変異を繰り返しながら第8波が猛威を振るっています。日本ではポストコロナ、ウィズコロナとしてマスク、うがい、手洗いに消毒と三密を避ける新しい生活様式が定着してきましたが、一方で医療の脆弱さが露呈し救急医療ばかりか通常医療も逼迫して医療が崩壊寸前になっていました。新型コロナワクチン接種や新薬の登場で診療のスタイルが変化していますが、相変わらず医療現場では困難を抱えながら診療を継続しています。新型コロナ等新興感染症の入院病床確保や診療するスタッフ体制、公衆衛生として対応する保健所や保健所スタッフの不足などほとんどの問題が行き当たりばつりの対応で、根本的な対策を講じないままに政府は終わりが見えたかのように経済を優先させ始めています。

世界に目を向けると昨年春からのロシアによるウクライナ侵攻という信じられない事態が起きています。核兵器を抑止力としてちらつかせることの危険性が明らかになってきました。この機に乗じてアジアの国でも核兵器開発やミサイル開発が進められています。第三次世界大戦が起こるかもしれません。そんな危機感からとうとう日本でも防衛予算が増額され敵基地攻撃能力を持つことになりました。次は抑止力としての核兵器を持つことがあるかもしれません。世界が分断されると経済が崩壊することも明らかになり、物価上昇が続きエネルギー、食糧問題が今年の課題になりそうです。第二次世界大戦から何も学んでいないのか、このままでは世界各地で紛争が起こり第三次世界大戦が起こり人類滅亡のシナリオができてしまうかもしれません。

世界の人々と連帯して自由と民主主義のために立ち上がり、一人一人が世界のことを考えて自分の周りのことから行動することが求められる年になるでしょう。戦争に反対し核兵器廃絶を

願っていた故肥田舜太郎先生のバトンを受け取った私たちは次の世代にバトンを渡せるようにしていきましょう。

医療分野では、住み慣れた地域で暮らしながら通院や訪問診療などその人の希望にあった医療を受けられるようになる地域包括ケアシステムが少しずつ出来始めています。昨年4月からは医療と介護の連携拠点事業を熊谷市から委託されてさらに一歩前進しています。ご家族の温かい介護を受けながら最後まで在宅で過ごすことができるように訪問看護、訪問介護、訪問リハビリ、訪問診療がご家族をサポートしています。

熊谷生協病院では超高齢社会を迎えて、在宅医療を充実させ、地域包括ケア病床と強化型療養病床を維持して、在宅から一般病床・地域包括ケア病床、強化型療養病床までの切れ目のない医療を行いさらに他医療機関との連携も強めていきます。しかし現実には老老介護の高齢者家庭、認認(認知症同士の)介護の高齢者家庭、高齢者の独居など在宅医療にはまだまだ多くの問題が山積しています。

また、今までは専門病院で過ごしていた高度な医療を必要とする子どもたち(医療的ケア児)も専門病院から自宅へ帰ることが多くなりました。熊谷生協病院では高齢者と一緒に小児の訪問診療もさらに充実していきます。

また、男女ともに働きやすい男女共同参画社会を目指して、働くお母さんお父さんを支援するために急な病気のお子さんたちを預かる病児保育室も期待にこたえられるように運営努力を継続しています。熊谷生協病院では病院の中で医療を行うだけではなく、乳幼児から高齢者までの在宅医療を支えられる病院として質の高い医療を提供し、子どもから超高齢者まで一緒に健康で住みやすい街を地域の皆様と一緒に作りたいと考えています。

地域の皆様のご自身やご家族の健康に不安があるときに役に立てる病院作りを目指して、職員一同今年もがんばっていきたく思いますので、よろしくお願いたします。



# 肺がん健診について

国立がん研究センターの統計によると、全てのがんの中で「肺がん」の罹患数(肺がんと診断された人の数)・死亡数(肺がんで死亡した人の数)の順位は

罹患数(2019年) 男性:4位 女性:3位

死亡数(2020年) 男性:1位 女性:2位

となっており、日本人が比較的なりやすく亡くなる方の多いがんの1つだと言えます。

そこで今回は肺がん健診について簡単にご説明いたします。

## ●胸部X線撮影(レントゲン)

胸部に入射したX線の透過のしやすさを画像にしたものです。肺の多くは空気であり、透過しやすいので画像上黒く写りますが、その中にがんがあると透過しにくいので白く写ります。

多くの方が経験する検査であり、簡便であるということと被ばくが少ないことが利点になります。一方で、1方向からの情報しか得られないことで肋骨や心臓に重なった病変が見つげづらいうことや、小さいものや周りとの白黒のコントラストがつかないものは見つけにくいというのが欠点です。



## ●喀痰検査

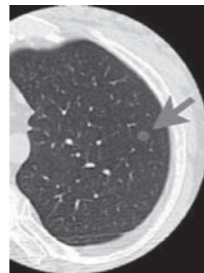
肺がんがある場合、痰の中にがん細胞が含まれる可能性があるため、痰を調べてがん細胞を検出します。特殊な保存液の入った容器に3日分の痰をためて提出していただく簡単な検査です。唾液が多いなど痰の取り方が精度に影響を及ぼす、痰の中にがん細胞が含まれない可能性があるということが欠点になります。※熊谷市がん検診では50歳以上、喀痰指数(たばこ1日の本数×年数)が600を超える方が対象になります。



## ●低線量肺がんCT検査

寝た状態で体の周りを機械が回りながら撮影します。得られた情報をコンピューターで解析することで解像度の高い断面像が得られます。

小さな炎症なども含めて検査をする通常の胸部CTとは違い、がんを見つけることに特化した検査であり、必要最低限の被ばくとなるように放射線の量を調整しています。360°の情報が得られるため、胸部X線検査の欠点であった肋骨や心臓に重なった病変を見つけることができます。また、解像度も良くなるので小さな病変も見つけることができるのが利点になります。欠点は得られる情報が多い分、被ばく線量が胸部X線検査に比べ多くなることです。※オプション検査になります。価格:11,000円(税込)



肺がんで亡くなる方が多い理由の一つに自覚症状が出た時点で全身に広がっているケースが多いことが挙げられます。早期発見のためにも毎年肺がん健診を受診することが重要です。(放射線科)

## 心肺蘇生の訓練を実施しました。

皆さん、BLSという言葉をご存じでしょうか? Basic Life Supportの略称で、心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置のことを言います。最近だと、韓国ソウルで起きた悲惨な転倒事故で、BLSに取り組む姿が報道されていました。

熊谷生協病院では、毎年心肺蘇生の訓練を実施しています。昨年度からは日本BLS協会のBLSインストラクターである古賀看護師による、より実践的な訓練を実施しています。私たち医療従事者でも戸惑うことがあるのがBLSです。平時より訓練を重ねて、いざというときに対応できるよう取り組んでいきます。



## くまのまち 組合員活動ニュース

熊谷生協病院  
地域総合サポートセンター  
くまのまち



### 情報発信 エトセトラ

みなさんはひろく情報をどこで集めていますか?

新聞? 公告? インターネット? SNS、口コミ? 回覧板? などなど沢山だと思います。

まちづくりネットワーク推進課では、2021年7月からtwitterを始めました。

当院では、事業所、医療生協組合員活動の取り組み紹介をしております。

紹介コーナーを彩り、皆様に親しみやすい様に工夫しています。

支部ニュースは組合員さんが毎月自ら原稿を書いてくれています。

各支部の個性あふれる紙面、ご注目ください。外来でお待ちの時間は

ソファにつけたQRコードを読み取って脳トレなどができそうですか?

当院受診の際には、情報紙コーナーへ是非お立ち寄りください。(まちづくりネットワーク推進課)



## SDGsトレジャーハントウォーク&健康フェスタ 参加報告

2022年11月27日に大宮第二公園にて、医療生協さいたま30周年イベントおよび国連WFP(国連世界食糧計画)のチャリティーイベントである「SDGsトレジャーハントウォーク&健康フェスタ」が行われました。当日は見事な秋晴れであり、広い会場でとてもすがすがしく、イベントも盛りだくさんでした。医療生協らしい健康チェックだけでなく、ステージでのパフォーマンス、バザー、キッチンカー、ゲームコーナー、救急車体験、なりきりドクター&ナースなど、大規模イベントに参加者の皆さんもスタッフの皆さんも心がワクワクされたことと思います。



私は医師スタッフとして健康相談コーナーで、参加者の皆さんの日頃の健康についてや、ご自身・ご家族の病気に対する疑問や相談のお手伝いさせていただきました。とはいえイベントですから、基本的にお元氣な方、普段は健康診断くらいしか病院にはご縁がない方も多くいらっしゃいました。つまり、私が医師として病院で働いているだけではめったに出会わないような方が「そういえばちょっと聞いてみたいかな」と足を運んでくださいました。

普段の仕事とはちがいがカルテもなく診察も検査もないのですが、それでも自分と少し話しをすることで、その方の不安が軽くなったり自信につながったり、何かお手伝いできたとしたらとてもうれしいことだと思います。埼玉協同病院の初期研修医も一緒にスタッフとしておりましたが、初めての病院外の健康相談でとても新鮮だったようです。

まちで暮らす方々はむしろ病院に縁のない方が多いですし、病院を受診するのはハードルが高く感じられる方も多くいます。医療スタッフだからと病院にこもらずに、どんどんまちに飛び出して、まちの皆さんと同じく自分もまちで暮らす一員として活動していきたいと思っています。(熊谷生協病院 医師:瀧井 未来)

## ケアセンター中庭 クリスマスツリー

まだまだコロナ禍で様々な事が制限されている中、年の瀬を迎え少しでも皆さんに明るい気分になっていただくためケアセンターでは小規模多機能型居宅介護くまここ(小多機)の利用者様と一緒に中庭に設置したツリーに飾り付けをして頂きました。

多くの利用者様が、飾り付けを希望して下さり一つ一つ丁寧にツリーに飾って下さいました。赤と緑という色合いで太陽の光が当たっていたこともあり利用者様は「とてもきれいですね」と何度もおっしゃっていました。

